



富島中  
学校だより



第2号  
～地域とともにある富島中～

発行元：  
日向市立富島中学校  
(文責 校長・向江)  
令和2年4月21日

# 入学式特集 生徒461名がそろった矢先、また、臨時休業、、、

4月9日(木)、令和2年度の第74回入学式を実施しました。先日の卒業式同様、在校生なし、来賓はPTA会長のみ、歌カットという何とも寂しいものとなりましたが、今の状況では実施できたことに感謝しています。

式では、在校生を代表して、前谷朱音生徒会副会長が、「自分たちが誇れるような学校を創りましょう」と歓迎の言葉を、それに対して新入生を代表して甲斐優作くんが、「不安もあるが、先輩方から学び一日も早く学校生活に慣れるように頑張りたい」と初々しく新入生誓いの言葉を述べてくれました。

これで、令和2年度、生徒461名、職員42名が全員そろい、スタートを切った矢先ですが、また、明日から臨時休業に、、、現実を受け入れて、今自分に与えられていることを誠実にやっていくことが大切です。(カミュ「ペスト」より)



教育理念「夢力心」



開会宣言



新入生氏名点呼



学校長念「式辞」



PTA会長祝辞



「歓迎のことば」



「誓いの言葉」



退場

## 【入学式 学校長「式辞」より (一部抜粋)】

今、皆さんの気持ちは、中学校生活への大きな希望もあり、新たな出会いへの不安もあると思いますが、ぜひ、2年生、3年生の姿から輝かしい伝統を学び、受け継いでほしいと思います。

これからの中学校生活を楽しく、充実したものにしていくために、二つのことを話したいと思います。

一つ目は、「美しき 清き思ひ出 とどめおかむ 願ひをもちて 今を過ごせよ」ということです。

この詩は、正門入ってすぐ左にある、若山牧水の歌碑に刻まれているものですが、「夢」に向かって充実した学校生活を送って欲しいと願う、まさに新入生の皆さんに、向けて歌ったものではないでしょうか。

そのためにも、三年間で学力や体力、気力など、「確かな力」をつけほしいと思います。これからの三年間は、教科の学習はもちろん、職場体験、高校説明会などのキャリア教育の学習や部活動に励むなかで、ぜひ自分の「夢」を思い描き、実現するための「確かな力」をつけてほしいと

思います。

二つ目は、自分や他人の「心」を大切にしてほしいということです。

ひとつの言葉でけんかして ひとつの言葉で仲直り  
ひとつの言葉で涙を流し ひとつの言葉で笑い合う  
ひとつの言葉で、、、

と続く詩がありますが、

今まで、友だちの思いやりや温かいことばによって、勇気づけられたり、励まされたりした経験は誰にでもあると思います。人の「心」は、ことばや態度に表れてきます。お互いに、うるおいのある、楽しい学校生活を送るためにも、仲間を思いやる心、譲り合う心など、人の気持ちを考えたことばや行動、つまり「心くばり」の姿が見えるように生活してほしいと思います。

中学校の時期は人生で最も成長する時期です。「夢」を描き、自分の「力」を確かなものにし、「心」を成長させていくため、未来の自分を信じ、前を向きながら、同級生や2年生、3年生の先輩、そして先生方と一緒に頑張っていきましょう。

当たり前のことが当たり前できるように、**凡事徹底**(ほんじてってい)に、学校一丸となって取り組んでいます。

「2分前着席・1分前黙想」

「あいさつ・返事」

「無言清掃・整理整頓」

◆富島中ホームページ◆

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4601/htdocs/>

から、学校だより等、学校の情報をご覧くださいませ。

富島中

検索

<5月の主な行事予定>

5/6(水)まで臨時休業/  
7(木)1年内科検診 / 14(木)・  
15(金)3年実力テスト / 19(火)  
ノーメディアデー・20(水)・21(木)  
中間テスト/29(金)英検1次

ようやく再開したのに、また、臨時休業。早く終息させるために、まずは外出8割削減！自由時間は学習や読書、運動、映画鑑賞など、人間力を高める時間に使いましょう。(向江)

